

選別施設の稼動について

1) 選別設備設置状況

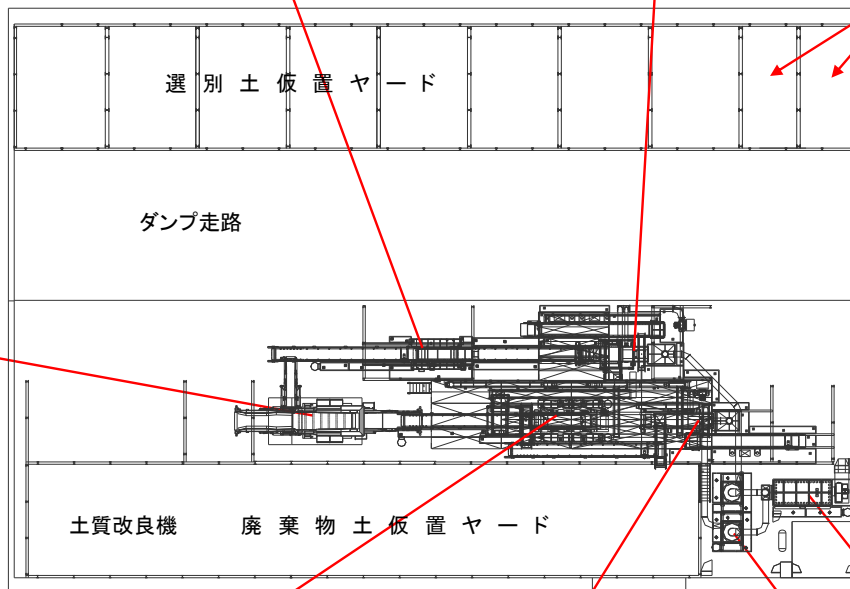
ディスクスクリーン(地上で組立中)



No.2 振動風力選別機



選別回収廃棄物
仮置ヤード



選別処理・処理物保管棟
(50m×73m×軒高10.25m)



ハイバウンドスクリーン



No.1 振動風力選別機



振動風力選別機用
サイクロンセパレータ[左]と集塵機[右]

2) 選別精度向上

当初設計では目開き50mmふるいでふるい、50mmアンダー（ふるいを通過した分）を風力選別機にかけて、土砂と廃棄物を分類することとなっています。しかし、当初設計の方法では細かくて軽い土砂分の分別を確実にしようとする、風量を弱く調整する必要が生じ、結果的に選別土に分別されてしまう廃棄物量が増えてしまうことになります。

このため、風量を適切に調整し、廃棄物の選別精度を高めるため、50mmアンダーをさらに目開き25mmふるいでふるい、細かい土砂分を取り除いた25mmオーバーを風力選別することを考えています。

